

特殊要因調整後計数について【日銀調べ：平残】（'02/5月）

特殊要因((1)貸出債権流動化要因、(2)為替変動要因、(3)貸出債権償却要因)を調整した2002年5月の総貸出平残及び同前年比は下表の通り。

(単位:百億円)

	総貸出平残		特殊要因	特殊要因調整後総貸出平残							
	2002年 5月	対前年同月比		対前年同月比							
				02/5	02/4	02/3	02/2	02/1	01/12	01/11	
五業態計	42,549	▲4.7	92,934	43,479	▲2.6	▲2.8	▲2.4	▲2.4	▲2.4	▲2.1	▲2.0
都・長・信	25,180	▲6.8	69,264	25,873	▲4.2	▲4.4	▲3.9	▲3.9	▲3.7	▲3.3	▲3.2
地方銀行	13,049	▲0.6	10,544	13,155	0.2	0.0	0.1	0.3	0.3	0.3	0.2
第二地銀	4,320	▲3.6	13,125	4,451	▲0.7	▲1.2	▲1.2	▲1.1	▲1.9	▲1.6	▲1.4

(注)各特殊要因の算出方法は、以下の通り。

- (1)貸出債権流動化要因:貸出債権流動化残高前年差
- (2)為替変動要因:外貨インパ貸平残(外貨建)を円・ドル為替相場の前年差で調整
- (3)貸出債権償却要因:過去1年分の貸出金償却額、債権償却特別勘定目的取崩額、CCPCへの債権売却損(第1方式)、その他貸出債権売却損、債権放棄額、の累計

出典:日銀「貸出・資金吸収動向」

金融機関の貸出動向

[総貸出速報ベース:平残]

(単位:兆円)

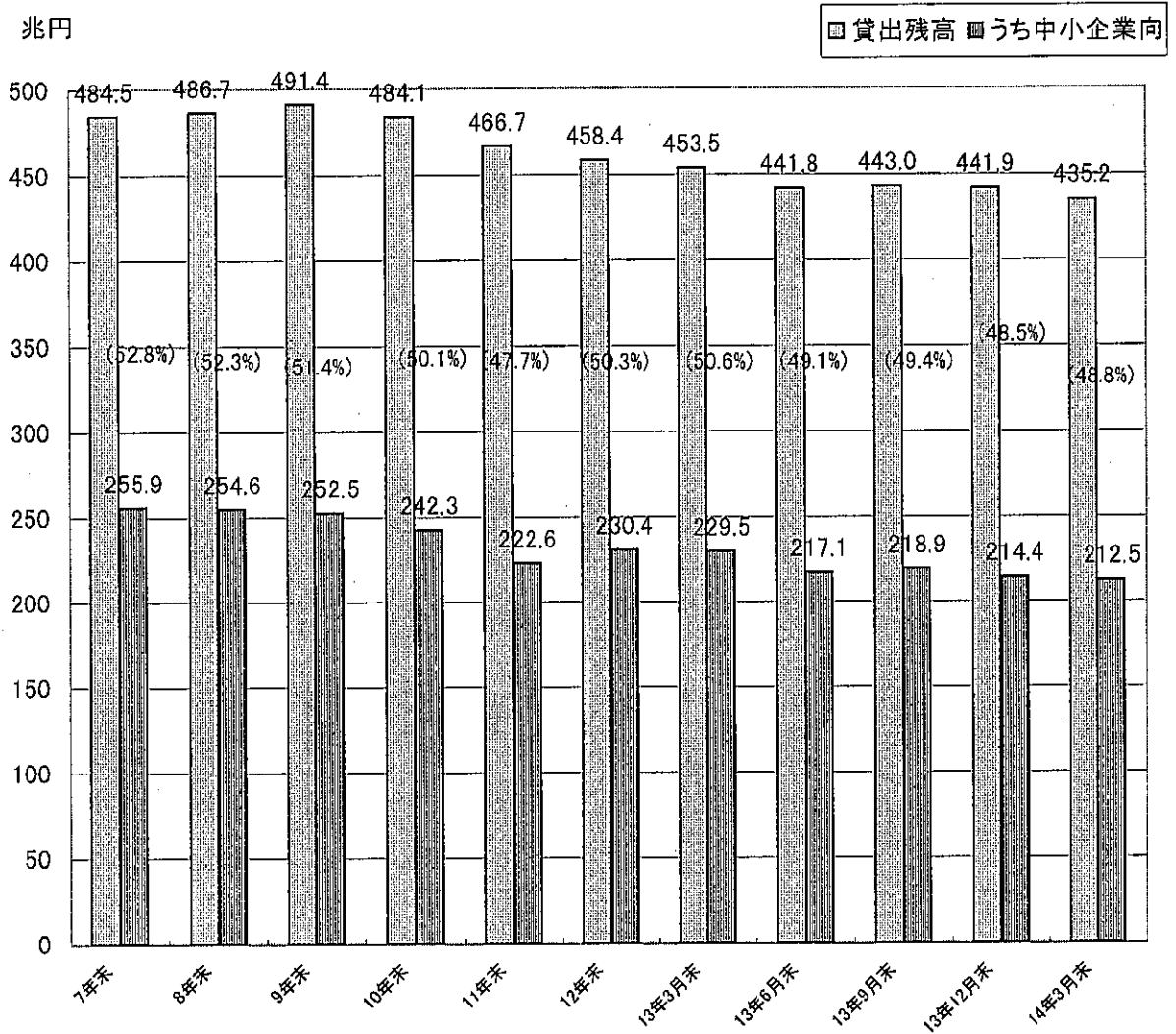
	H9.9	H10.3	H10.9	H11.3	H11.9	H12.3	H12.9	H13.3	9	12	H14.3	4	5
5業態計	527	527	513	507	481	476	462	459	442	441	438	430	425
対前年同月比	-0.3	-1.6	-2.7	-3.9	-6.3	-5.9	-4.0	-3.6	-4.2	-4.3	-4.5	-4.9	-4.7
都銀等	339	336	327	314	297	291	281	279	267	264	260	255	252
対前年同月比	-1.5	-3.0	-3.8	-6.5	-9.0	-7.4	-5.3	-4.4	-5.1	-5.5	-6.6	-7.0	-6.8
地方銀行	135	138	135	139	133	135	133	134	131	133	133	131	130
対前年同月比	1.5	1.5	-0.1	0.2	-1.6	-2.8	-0.1	-0.3	-1.2	-0.7	-0.7	-0.7	-0.6
第二地銀	52	52	51	53	51	50	47	46	43	44	44	44	43
対前年同月比	0.6	-0.9	-2.3	1.6	-0.7	-5.3	-6.9	-8.5	-7.2	-7.1	-4.2	-4.4	-3.6

(注)rで付した数字は、以前公表されたものから修正された数字

出典:日本銀行「貸出・資金吸収動向」

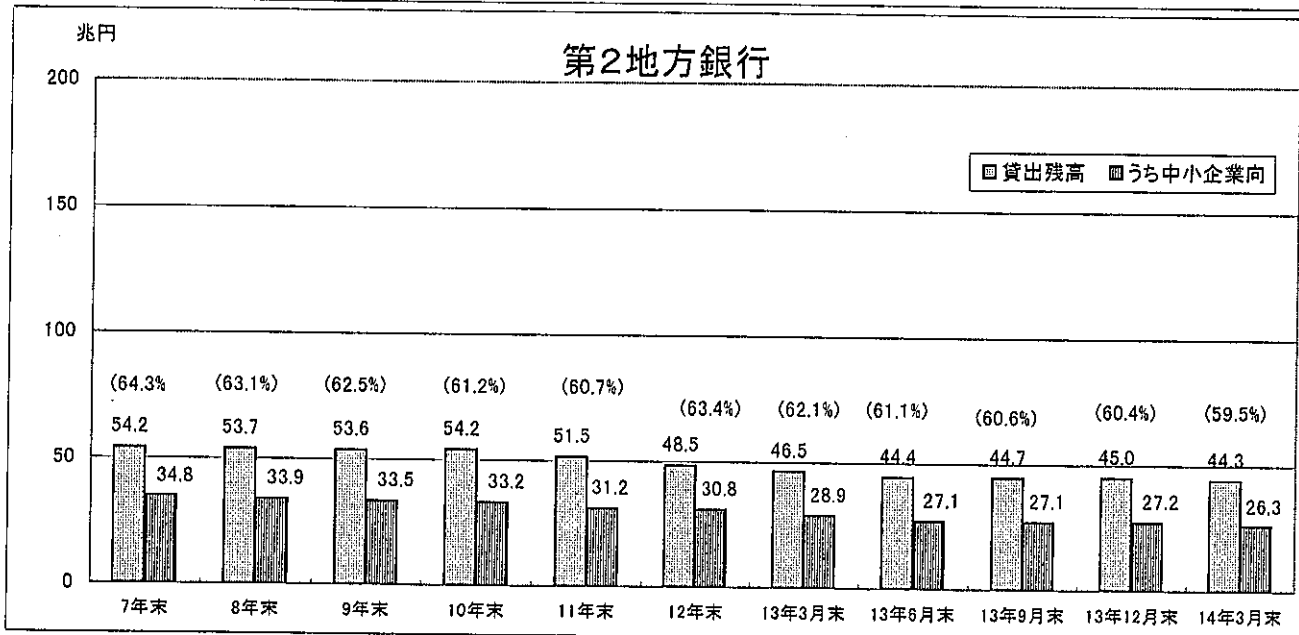
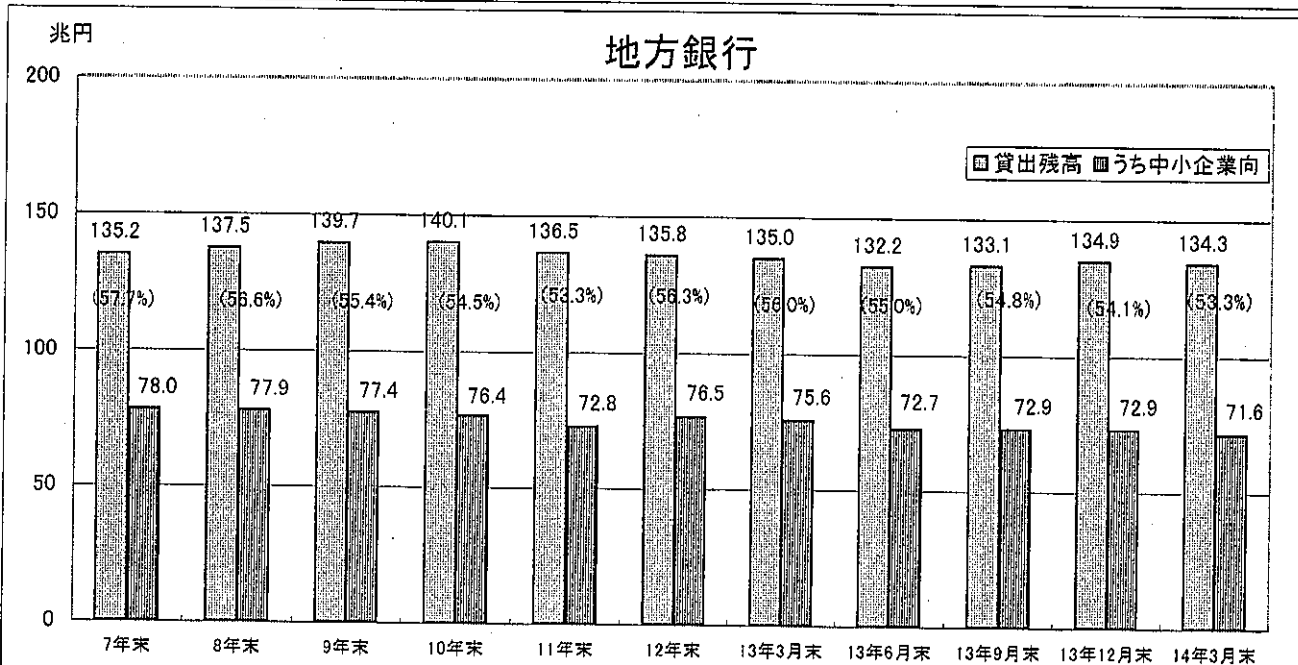
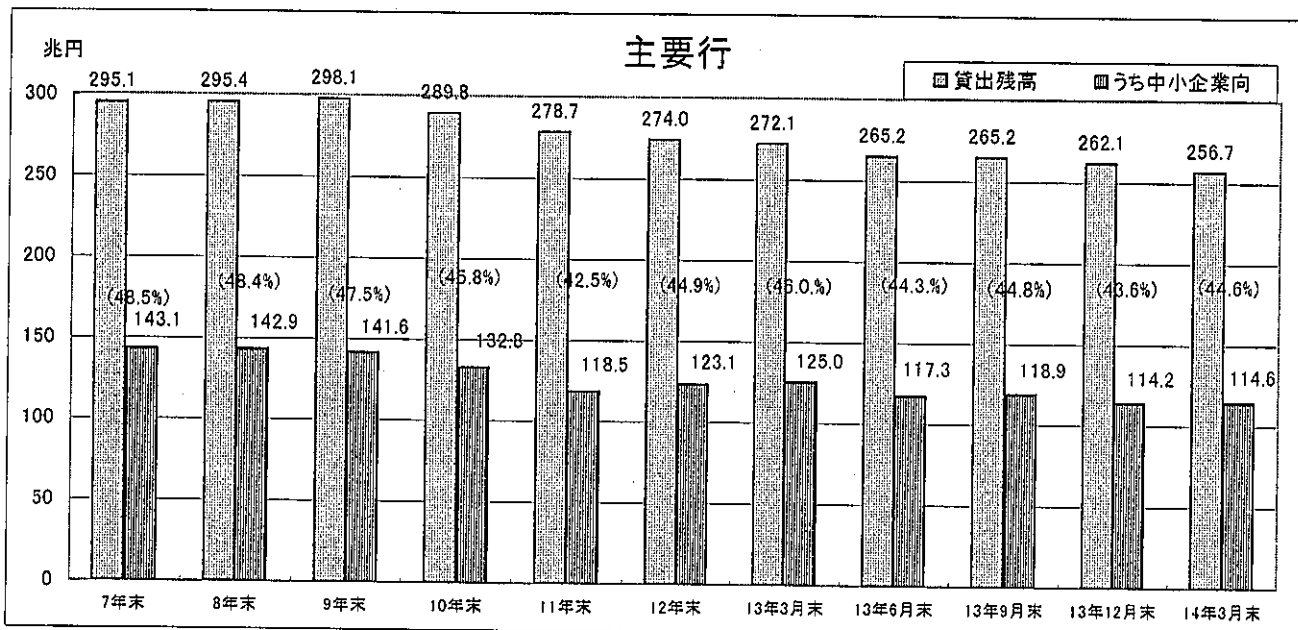
貸出残高の推移

(全国銀行)



(注)「中小企業向」は、12年3月末までは、資本金1億円以下又は常用従業員300人以下(卸売業は資本金300百万円以下又は常用従業員100人以下、小売業、飲食店及びサービス業は資本金10百万円以下又は常用従業員50人以下)の法人向及び個人企業向の合計であり、12年4月以降は、資本金3億円以下又は常用従業員300人以下(卸売業は資本金1億円以下又は常用従業員100人以下、サービス業は資本金50百万円以下又は常用従業員100人以下、小売業及び飲食店は資本金50百万円以下又は常用従業員50人以下)の法人向及び個人企業向の合計である。

出典:金融経済統計月報(日本銀行)



(注) 主要行は、都市銀行、長期信用銀行、信託銀行の合計。